

西小は おおきな 家族
Family
～校長のたわいもない独り言～

平成 30 年 10 月 9 日 (火) No.31
発行人

東京マラソンの抽選に外れた
(T_T)の川崎先生。来年こそは！

◇3年生の稲こき◇

天候に左右される農業。特に稲刈り、稲こきは、その当日はもちろんの事、それまでの天候が良くないと作業できない。今回の稲こきは、前日は雨だったものの、当時は朝からピーカンの晴れ。午前中に稲が乾き、午後には稲こきができるまでになった。

指導をしてくださる山本さんがハーベスタを軽トラで運び込む。興味津々に見つめる3年生。エンジンが始動し稲こき開始。一列になって順番に稲をハーベスタに流しいれる。まあ3年生のお行儀の良い事。順番を守って真剣な顔で作業が進行する。ハーベスタから排出されたワラを畑の隅に積み上げる。最初は一人一人運んでいたが、ふっと後ろを振り向くと、なんとみんなが一列になって手渡して運んでいる。ほう、なかなかやるじゃん、(^。^)/。おまけにみんな楽しそう。こんなことでも楽しめるのがいいね。

約30分くらいで作業終了。まさにあっという間。その後は例によって例の如く、カエル捕まえて遊んでる(^_^)。さすが西地区の子！！

山本さんの“楽しかった？”の問いかけに、みんな笑顔で“はい！！”。“もっとやりたい？”“はい！！”。まあ、今はその気持ちが大切だよ。農業の本当の厳しさを知るのはもっと大人になってからでいいからね（中にはもうコンバインを運転している3年生がいることを川崎は知っているけど・・・(^_-)）。

西地区の米は、どこへ持って行っても評判がいい。なぜかと言うと“水がいい”から。不純物の混ざらないきれいな水で育つ米。普段食べなれているからわからないけど、とってもおいしいらしい。そんな米を食べられる西地区。あ～幸せだなあ。

◇2年生も行ってきました校外学習◇

前日とは打って変わって一日中快晴の9月28日金曜日。2年生が校外学習。出発と到着の時しか川崎はいなかったけど、こんなに天気がいいと気持ちもウキウキだよ。帰ってきたときのみんなの疲れた顔とそこに浮かぶ充実感。いい学習になったことだろうね。川崎に気づいた男の子。“校長先生おかえりなさい”。“うん、でも「ただいま」の方がいいね”(^_^)

ひとつひとつ行事を乗り越えることで少しずつ人間は成長していく。教頭先生がほめていた。「時間をしっかりと守った。誰も遅れる人がいなかった。」と。また一つ大人になったね、2年生(^)v

◇台風一過に◇

台風24号は怖かった。特に風がすごかった。夜は強風で家が揺れた。こわ～っ。近所では、山にあるヒノキが途中で折れて道をふさいだ。もう少しで隣の家や車を直撃だった。こわ～っ。しかし樹齢100年を超えるであろう西小の桜はびくともしなかった。もう老木だと思っていたが、いやいやまだまだ強い。大地にしっかりと根を張り、広く大きく枝をのばし、ゆうゆうと立っている。こんな人間になりたいなあ。うんうん。